

四條畷市教育委員会ニュース

内容：

- ・全国標準学力検査について
- ・教員研修
- ・四條畷あおぞら幼稚園風景

「全国標準学力検査（NRT）について」

○全国標準学力検査とは

4月市内すべての小学校4・5年生と中学校1～3年生を対象に、全国標準学力検査（NRT）を実施しました。この学力検査は、昨年度から、学力向上3ヶ年計画にもとづき、市予算で実施していますが、今年度は対象学年も拡大し、子どもたち一人ひとりの学習理解度を把握し、個に応じたより確かな学力の定着をめざすものです。



本市が実施していますこの全国標準学力検査は、

- ・調査教科は小学校は国語・算数・理科 中学校は国語・数学・理科・社会・英語
- ・問題は文部科学省の基準にもとづく学習指導要領の学習内容に応じた出題であり、やさしい問題から難しいものまで含まれています。
- ・問題は基礎的・基本的な内容から、応用的なものまで幅広く出題されています。
- ・習得した知識・技能を活用する問題の他に、実生活に関する場面の問題や、理由などを文章で説明する記述式の問題もあり、別に実施している全国学力・学習状況調査（小学校6年・中学校3年対象）に備えることもできます。
- ・今年度から小学校4年生・中学校1年生も対象となり、全国学力学習状況調査と併せて6年間を通して基礎学力の実態をつかみ日々の指導に活かすことができるようになりました。

検査結果を活かしての学力向上に向けた指導において、一つ目には子ども一人ひとりの学習面で、なにが身についているかが明らかになり、その中で特に理解ができていない部分について平素の授業時間やフォローアップの個別学習がなされていきます。二つ目には、検査結果から指導（授業）の課題を明らかにして、学校全体で教職員の共通理解のもと、指導の重点を明らかにしながら授業の改善を図ることができます。

ある小学校では、昨年度の5年生の算数の検査結果から、「割合」の理解の不十分さが明らかになり、学年全体で指導の力点がなされる取組みや、中学校では、教科の指導が授業規律に関連していることから、朝の読書指導、チャーム着席などの授業の約束ごとを全校で実施したり、生活班と学習班を4人構成で取組むなど学習規律や学習意欲を高めるための様々な改善が各学校において生まれてきています。

また、検査結果から課題に応じた補充問題集「アシストシート」を学校においてWebサイトからダウンロードし、個別の指導に活用することができます。



○検査結果説明会で熱心に質問が飛び交いました。

標準学力検査の学校ごとの結果が届き、データをもとに小中学校の管理職、学力向上担当者、学年代表の先生方が見方、活かし方について講習会を受けました。各学校では、昨年より「学力向上推進プラン全体計画」を教

職員の共通理解のもと策定してきました。標準学力検査と文部科学省実施の全国学力学習状況調査の結果から、子どもたち一人ひとりの学力定着度を把握するだけでなく、学校として学力を保障するため、すべての教育活動において具体的な方策を考え「学力向上推進プラン全体計画」にまとめています。年間を通して4月と10月において検査結果を反映させ、見直しを図っています。市全体の取組みにおきましても、前号14号に今年度の主な施策をまとめています。是非ご覧ください。

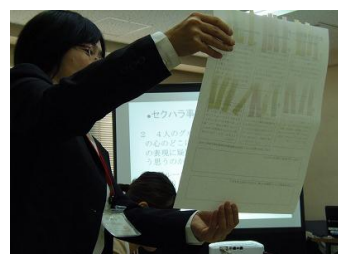
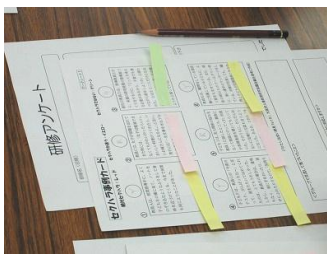


今回の結果を受けて、学校・学年・学級・教科ごとで検証・計画立案・実施・見直しを図られていきます。

今年度のNRTの結果概要は7月広報と市ホームページに掲載いたします。
子どもたちと先生のがんばりをご覧ください。

○教員研修「セクシュアルハラスメント・体罰を防止するために」

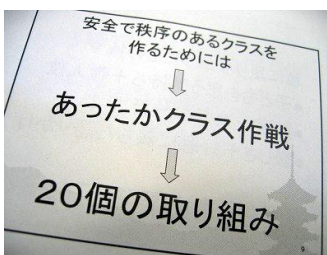
四條畷市においては教員のライフスタイルに合わせ、教育に関する専門的な知識・技能と実践力を獲得するために「初任者・2年目・5年目・10年目」対象の教員研修を実施しています。5月22日（水）午後から5年目を迎える教員対象に「セクシュアルハラスメント・体罰を防止する」ために大阪府教育センター人権教育研究室の黒田浩継総括主任指導主事をお迎えし実施いたしました。セクシュアルハラスメントと体罰のない人権が尊重された学校づくり、学級づくりに向けて、具体的な事例をもとにグループ協議を中心に研修を深めることができました。今回のテーマはいずれも喫緊の課題であり、真剣な表情で法規法令もとづき理解しながら、個々の人権感覚・感性を磨く機会にもなりました。



この事例はセクハラにあたるだろうか？体罰にあたるだろうか？参加者一人一人の考えをもとに基本理解を深めていきました。

○四條畷中学校区小中合同研修会

小中学校が子どもたちを9年間の視点で連携を深め、「めざす子ども像」にもとづいて互いに共通理解・実践していくことが大切ですが、このたび四條畷中学校・四條畷小学校・忍ヶ丘小学校では平素の授業づくりに向け、3校合同の研修会が行われました。今回は「通常の学級での支援教育の視点を取り入れた授業づくり」と題して、プール学院大学の松久眞実先生の講演会が実施されました。参加した3校すべての教員が、支援教育の視点を学級に取り入れ、子どもたちが安全で安心して学校生活を送り、子ども一人ひとりの特性に応じた理解と指導のあり方について確認する機会となりました。



安全で秩序のあるクラスを作るために、20個のあったかクラス作戦。特に若い先生方にはぜひとも獲得してほしいスキルです。

○四條畷市立四條畷あおぞら幼稚園風景



四條畷市立四條畷あおぞら幼稚園が平成25年4月に開園し、通園送迎車の「あおぞら号」の運行も始まりました。本市観光大使の絵本作家「谷口 智則 氏」による車体のデザインは動物画で市内を走っている際にも見ていただいている方がたくさんいらっしゃると思います。

「あおぞら号」の車内では、音楽やDVD視聴をしたり、子ども達のおしゃべりも弾んだり、ちょっとした遠足気分です。もちろん車内での約束も守り、安全運転で今日も園児を乗せて出発です

「あおぞら号」で今日も元気に登園

四條畷あおぞら幼稚園・幼児教育センターでは、

- 公私立幼稚園協働の研究・研修の推進
- タイムリーな幼児教育についての情報発信
- 子育ての様々なニーズに応じた教育相談の充実
- 子育て支援の充実 などを実施しています。

未就園児保育「プチキッズ」は、

- 2歳から4歳までのお子さんと保護者が対象となります。
- 保育内容として

- ・園庭開放（幼稚園の園庭で元気いっぱいあそびます。）
- ・教諭からのエプロンシアター・紙芝居・絵本を通したお話
- ・保護者の方と一緒に運動遊び・製作・ごっこあそび等
- ・そのほか子育ての相談も受けています。

子育て支援の実施日は市広報、市ホームページで随時紹介いたしております。ご来園をおまちしております。

<http://www.city.shijonawate.lg.jp/h130101/page/2013/0501/p201305019343.htm>



「あたらしい遊具でみんな楽しく遊んでいます」



「親子のつながり、親同士のつながり、子ども同士のつながり」 つながりからみんなで子育ての輪が広がっています

カレークッキング「カレーライスを作ったよ！楽しかったよ！おいしかったよ！！」



年長組がエプロンとマスクをつけて、人参・たまねぎ・じゃがいもを保護者の有志にお手伝いをしていただいて、少しドキドキしながら野菜を切ってお料理です。その様子を年少組がカレーができるのを楽しみに、じっと見ています。「さあ！ ゆうぎ室に集まって、みんなでカレーパーティーです。」

「この人参、私が切ったのよ」「おいしいから おかわりするね」「お家で包丁で切る練習をしたのー」と会話も弾み、楽しいカレーパーティーでした。

